

# 神奈川県農林水産業の概要

## 特徴・取組

神奈川県は、関東平野の南西部に位置し、北は東京都に接し、東は東京湾に、南は相模湾にそれぞれ面している。北西部に連なる丹沢や箱根などの山間地域と東部丘陵地帯に挟まれた中央部を南に流れる相模川中下流域に平野が広がる。気候は、太平洋の黒潮の影響を受けているため、温暖で雨量の多い太平洋側気候である。

また、神奈川県の人口は約920万人で全国総人口の7.5%を占め、全国2位となっている。

神奈川県内の事業所数は約29万事業所、従業者数は353万人、企業等の数は約20万企業であり、いずれも全国4位である。

また、産業大分類別の事業所数をみると、最も多いのは「卸売業、小売業」の約6万事業所（事業所数全体に占める割合21.4%）であり、このうち「飲食料品卸売、小売業」は約1万4千事業所あり、年間商品販売額は約5兆4千億円（全国の飲食料品卸売業、小売業の年間販売額に占める割合4.4%）となっている。

農業は、農家一戸当たりの耕地面積が0.84haと全国平均の2.5haと比べて規模は小さいが、野菜や花きを中心に、高い技術力を生かして農地を高度に利用した土地生産性の高い経営が行われている。耕地面積に占める畑の割合が80.3%と全国平均の45.7%と比べて高く、温暖な気候や大消費地に近いという利点を生かして、野菜や果実のほか、牛乳、豚肉など生鮮食料を中心とした生産が盛んである。

漁業は、黒潮の影響を受けるため相模湾や東京湾は多種多様な魚介類に恵まれている。また、三崎漁港を基地としたまぐろ類等の遠洋漁業のほか、わかめ類等の海面養殖業、あゆ及びうぐい・おいかわの内水面漁業が行われている。

基幹的農業従事者のうち65歳以上の割合は65%となっており、担い手の育成・確保が課題である。

このため、農家出身者以外の就農希望者や農業参入を希望する企業に対し、「就農支援ワンストップサービス」を提供するとともに、農家子弟を含む就農希望者を対象に必要な技術習得等の教育、研修を実施している。平成29年度から令和5年度の「就農支援ワンストップサービス」の利用者数は2,052名で、うち238名が就農し24社の企業が農業に参入した。（同期間中の全就農者は1,079名、うち農家出身者以外は457名）

## 主な農林水産物

### パンジー（花壇用苗もの類）

横浜市、川崎市、藤沢市を中心に栽培され、京浜市場への出荷、JA直売所、庭先等で販売されている。  
（出荷量全国3位）



### キウイフルーツ

県西地域を中心に栽培され、京浜市場のほか、北関東や東北地方にも出荷されている。  
（収穫量全国4位）



### うめ

小田原市を中心に栽培され、梅干し用は多くが近隣市町村で加工される。  
（収穫量全国4位）



### キャベツ

三浦横須賀、横浜、藤沢が野菜指定産地であり、京浜市場、北関東、東北地方、北海道にも出荷されている。  
（収穫量全国7位）



### だいこん

三浦横須賀が野菜指定産地であり、京浜市場のほか、北関東、東北地方、北海道にも出荷されている。  
（収穫量全国5位）



### めばち

漁獲量のほとんどが三浦市三崎港に水揚げされ、京浜市場を中心に出荷されている。  
（漁獲量全国12位）



### こまつな

横浜市、川崎市、平塚市、茅ヶ崎（ちがさき）市を中心に周年栽培されている。  
（収穫量全国5位）



### みかん

県西・湘南地域で栽培され、古くから、カナダへ輸出されている。  
（収穫量全国11位）



### 生乳

湘南・県央地域を中心に乳用牛が飼養され、一部農家は乳製品の製造を行っている。



### 日本なし

横浜市、川崎市、小田原市を中心に栽培が行われ、そのほとんどが直売されている。  
（収穫量全国14位）



# 神奈川県内の各地域における農林水産物

## 県央地域

【農畜産物】 水稻、トマト、きゅうり、レタス、スイートコーン、大豆、やまといも、いちご、日本なし、ゆず、ブルーベリー、茶、スイートピー、乳用牛（生乳）、鶏卵、豚

【林産物】 しいたけ

【水産物】 あゆ

## 横浜川崎地域

【農畜産物】 キャベツ、こまつな、ほうれんそう、のらぼう菜（川崎市で江戸時代から栽培されているナバナの一種）、さといも、ばれいしょ、日本なし、メロン、トマト、パンジー（花壇用苗もの類）、シクラメン（鉢もの類）、乳用牛（生乳）、肉用牛、豚

【水産物】 あなご、のり

## 横須賀三浦地域

【農畜産物】 キャベツ、だいこん、すいか、かぼちゃ、みかん、いちご、メロン、肉用牛

【水産物】 まぐろ類、さば、いわし、のり、わかめ、ひじき、たちうお、しらす

## 湘南地域

【農畜産物】 水稻、きゅうり、トマト、ねぎ、レタス、なす、さといも、いちご、みかん、らっかせい、オリーブ、日本なし、バラ（切り花類）、スイートピー、乳用牛（生乳）、豚、肉用牛

【林産物】 しいたけ、ひらたけ

【水産物】 しらす、はまぐり、わかめ

## 県西地域

【農畜産物】 水稻、なす、たまねぎ、さといも、いちご、キウイフルーツ、日本なし、うめ、みかん、湘南ゴールド（神奈川県育成のかんきつ）、いちじく、レモン、茶、肉用牛、乳用牛（生乳）

【林産物】 しいたけ

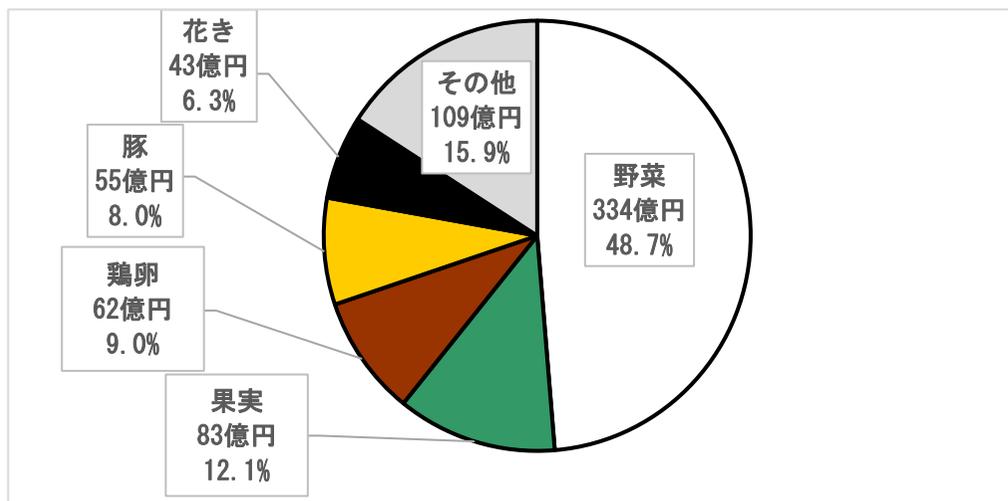
【水産物】 まあじ、わかさぎ



# 神奈川県 の 農 業 ( 1 )

- ・農業産出額は686億円で全国39位。うち米が30億円（4.4%）、野菜が334億円（48.7%）、畜産が169億円（24.6%）。
- ・農畜産物の生産状況は、パンジーが全国3位、うめ、キウイフルーツが4位、だいこん、こまつなが5位、ばらが6位。

## 農業産出額の概略



## 農畜産物の生産状況

区 分	年次	神 奈 川 県	全 国	全国順位
だいこん	収穫量	R5 73,000 t	1,141,000 t	5
こまつな	収穫量	R5 6,700 t	121,200 t	5
キャベツ	収穫量	R5 61,600 t	1,434,000 t	7
かぼちゃ	収穫量	R5 3,460 t	159,700 t	7
うめ	収穫量	R6 1,070 t	51,600 t	4
キウイフルーツ	収穫量	R5 1,190 t	22,100 t	4
みかん	収穫量	R5 13,100 t	681,600 t	11
日本なし	収穫量	R6 3,300 t	172,700 t	14
ばら	出荷量	R5 9,110 千本	184,000 千本	6
パンジー	出荷量	R5 5,680 千本	98,600 千本	3

出典：「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「花き生産出荷統計」

## 農業産出額のデータ

区 分	神奈川県の農業産出額	全国の農業総産出額	全国順位
農業産出額	686 億円 (100.0)	94,952 億円 (100.0)	39
米	30 億円 (4.4)	15,193 億円 (16.0)	45
麦類	x 億円	678 億円	- *
雑穀	0 億円	77 億円	40
豆類	1 億円	572 億円	30
いも類	14 億円	2,301 億円	16
野菜	334 億円 (48.7)	23,243 億円 (24.5)	24
果実	83 億円 (12.1)	9,590 億円 (10.1)	28
花き	43 億円	3,522 億円	25
工芸農作物	1 億円	1,467 億円	34
その他作物	x 億円	585 億円	- *
畜産	169 億円 (24.6)	37,212 億円 (39.2)	37
肉用牛	18 億円	7,696 億円	37
乳用牛	33 億円	9,249 億円	33
生乳	31 億円	8,310 億円	34
豚	55 億円	7,194 億円	26
鶏	62 億円	12,033 億円	35
鶏卵	62 億円	7,413 億円	29
ブロイラー	- 億円	4,471 億円	- *
その他畜産物	1 億円	1,041 億円	41
加工農産物	2 億円	513 億円	23

出典：「令和5年農業総産出額及び生産農業所得(全国)」、「令和5年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」  
注：( ) は農業総産出額及び農業産出額を100%とした割合である。

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方  
 ・令和7年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用  
 ・表中に使用した記号は次のとおり  
 「O」：単位に満たないもの(例:0.4t→0t)  
 「-」：事実のないもの  
 「…」：調査を欠くもの  
 「x」：秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。  
 「\*」：秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順位

# 神奈川県 の 農 業 ( 2 )

- ・耕地面積は1万7,800haで全国45位。うち田が3,460ha、畑が1万4,300ha。
- ・農業経営体数は1万1,402経営体で全国41位。うち法人経営体が294経営体で40位。
- ・市町村認定及び都道府県認定経営体数は2,003経営体で全国33位。うち法人数が209法人で43位。
- ・農業生産関連事業は、農産物販売所の年間販売(売上)金額が285億円で全国14位、事業体数は770事業体で6位。

## 耕地面積

区 分	神 奈 川 県	全 国	全国順位
耕地面積	17,800 ha	4,272,000 ha	45
田	3,460 ha	2,319,000 ha	45
畑	14,300 ha	1,952,000 ha	27
普通畑	11,100 ha	1,118,000 ha	22
樹園地	3,170 ha	248,600 ha	24
牧草地	- ha	585,900 ha	-
参考) 総土地面積	2,416.54 km <sup>2</sup>	377,975.68 km <sup>2</sup>	43

出典:「令和6年耕地面積(7月15日現在)」、「令和7年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」(国土交通省国土地理院)

## 荒廃農地面積

区 分	神 奈 川 県	全 国	全国順位
荒廃農地面積	1,607 ha	256,676 ha	40

出典:「令和5年度の荒廃農地面積(令和6年3月31日現在)」

## 農業経営体数、総農家数及び集落営農数

区 分	神 奈 川 県	全 国	全国順位
農業経営体数	11,402 経営体	1,075,705 経営体	41
法人経営体	294 経営体	30,707 経営体	40
総農家数	21,290 戸	1,747,079 戸	39
販売農家	10,479 戸	1,027,892 戸	43
参考) 世帯総数	4,223,706 世帯	55,830,154 世帯	2
集落営農数	5 集落営農	13,998 集落営農	45

出典:「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「令和6年集落営農実態調査結果(令和6年2月1日現在)」

## 担い手への農地の集積状況

区 分	神 奈 川 県	全 国	全国順位
担い手への集積面積	3,959 ha	2,593,345 ha	45
集積率	22.2 %	60.4 %	45

出典:「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和5年度版)」

## 基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区 分	神 奈 川 県	全 国	全国順位
基幹的農業従事者数	16,455 人	1,363,038 人	37
男	10,177 人	822,144 人	36
女	6,278 人	540,894 人	37
65歳以上	10,686 人	948,621 人	39
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	64.9 %	69.6 %	-
国、市町村認定及び都道府県認定経営体数	2,003 経営体	216,784 経営体	33
法人数	209 法人	29,128 法人	43
参考) 人口総数	9,237,337 人	126,146,099 人	2

出典:「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和6年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

## 農業生産関連事業の年間販売(売上)金額及び事業体数

区 分	神 奈 川 県	全 国	全国順位	
農産加工	総額	5,424 百万円	999,786 百万円	40
	事業体数	450 事業体	27,760 事業体	26
農産物直売所	総額	28,544 百万円	1,126,420 百万円	14
	事業体数	770 事業体	21,240 事業体	6
観光農園	総額	1,021 百万円	37,281 百万円	14
	経営体数	230 経営体	5,050 経営体	5
農家民宿	総額	x 百万円	5,352 百万円	- *
	経営体数	0 経営体	1,140 経営体	42
農家レストラン	総額	x 百万円	39,434 百万円	- *
	事業体数	20 事業体	1,360 事業体	21

出典:「令和5年度6次産業化総合調査結果」

# 神 奈 川 県 の 林 業

- ・ 林業産出額は4.7億円で全国46位。うち木材生産が1.3億円、栽培きのご類生産が3.3億円。
- ・ 林産物の生産状況は、素材生産量が全国45位、生きくらげ類が18位、ひらたけが20位。

## 林業産出額

区 分	神 奈 川 県	全 国	全国順位
林業産出額	4.7 億円	5,562.5 億円	46
木材生産	1.3 億円	3,257.0 億円	45
栽培きのご類生産	3.3 億円	2,199.2 億円	42

出典：「令和5年林業産出額」

## 林産物の生産状況

区 分	神 奈 川 県	全 国	全国順位
素材生産量	9 千m <sup>3</sup>	20,647 千m <sup>3</sup>	45
針葉樹	x 千m <sup>3</sup>	18,926 千m <sup>3</sup>	- *
すぎ	5 千m <sup>3</sup>	11,917 千m <sup>3</sup>	45
広葉樹	x 千m <sup>3</sup>	1,721 千m <sup>3</sup>	-
ひらたけ	生産量 4 t	4,372 t	20 *
生きくらげ類	生産量 24 t	1,680 t	18 *
黒炭	生産量 7 t	3,416 t	29 *
たけのこ	生産量 8 t	16,528 t	36 *

出典：「令和5年木材統計」、「令和5年特用林産基礎資料」

## 林野面積

区 分	神 奈 川 県	全 国	全国順位
林野面積	93,524 ha	24,770,201 ha	44
国有林	9,454 ha	7,153,338 ha	41
民有林	84,070 ha	17,616,863 ha	43
人工林面積	35,766 ha	10,133,111 ha	43

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

## 製材工場数

区 分	神 奈 川 県	全 国	全国順位
製材工場数	17 工場	3,749 工場	46
製材用素材の入荷があった工場数	17 工場	3,722 工場	46
国産材のみ	17 工場	3,116 工場	44
国産材と輸入材	- 工場	511 工場	-

出典：「令和5年木材統計」

## 林業経営体数

区 分	神 奈 川 県	全 国	全国順位
林業経営体数	139 経営体	34,001 経営体	43
法人経営体	44 経営体	4,093 経営体	35

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

# 神奈川の漁業

- ・ 漁業産出額のうち、海面漁業・養殖業産出額は150億円で全国27位。
- ・ 水産物の生産状況は、海面漁業のこのしろが全国3位、海面養殖業のこんぶが3位、内水面漁業のあゆが4位。
- ・ 漁業生産関連事業は、水産物直売所の年間販売（売上）金額が8億円で全国13位、事業体数は50事業体で3位。

## 漁業産出額

区分	神奈川県	全国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	150 億円	15,265 億円	27
海面漁業	146 億円	9,534 億円	18
海面養殖業	4 億円	5,731 億円	32

出典：「令和5年漁業産出額」

## 漁業経営体数

区分	神奈川県	全国	全国順位
海面漁業経営体数	819 経営体	65,662 経営体	27
内水面漁業経営体数	25 経営体	4,076 経営体	37

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 漁業就業者数

区分	神奈川県	全国	全国順位
海面漁業就業者数	1,449 人	121,389 人	27
男	1,408 人	109,757 人	27
女	41 人	11,632 人	30

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 漁船隻数

区分	神奈川県	全国	全国順位
漁船隻数	1,397 隻	109,283 隻	28
動力漁船	638 隻	58,906 隻	29

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 水産物の生産状況

区分	神奈川県	全国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	25,631 t	3,777,921 t	27 *
海面漁業漁獲量	24,940 t	2,926,411 t	22
このしろ	348 t	4,099 t	3 *
めばち	1,279 t	28,372 t	12 *
海面養殖業収穫量	691 t	851,509 t	30 *
こんぶ	41 t	25,741 t	3 *
くろのり	308 t	191,546 t	14
内水面漁業・養殖業生産量	177 t	51,908 t	28 *
内水面漁業漁獲量	133 t	21,567 t	14 *
あゆ	121 t	1,697 t	4 *
内水面養殖業収穫量	44 t	30,341 t	32 *
その他ます類	18 t	2,067 t	17 *

出典：「令和5年漁業・養殖業生産統計」

## 漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区分	神奈川県	全国	全国順位	
水産加工	総額	1,012 百万円	179,159 百万円	24 *
	事業体数	50 事業体	1,220 事業体	5
水産物直売所	総額	845 百万円	34,988 百万円	13 *
	事業体数	50 事業体	810 事業体	3
漁家民宿	総額	25 百万円	5,389 百万円	29 *
	経営体数	0 経営体	540 経営体	29
漁家レストラン	総額	662 百万円	13,249 百万円	9 *
	事業体数	20 事業体	380 事業体	4

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

# 神奈川県農林水産業の話題等

## 地産地消の推進におけるブランド化等の取組

神奈川県は、「かながわ農業活性化指針」の施策の方向の一つとして、ブランド力の強化や情報発信による認知度向上、県民によるこぼれる新鮮で安全・安心な魅力ある農畜産物の供給により県産農畜産物の利用拡大を推進。

### ○県産農畜産物のブランド力の強化

神奈川県内で生産される優れた農林水産物及びその加工品の認知度を高め、利用拡大を図るため、県と生産者団体で構成する「かながわブランド振興協議会」が設立され、県産農畜産物等を「かながわブランド」として登録。（74品目、129登録品）※令和6年9月末現在

また、協議会は、かながわブランドをはじめ県産品を積極的に取り扱う販売店・飲食店を「かながわブランドサポート店」として登録。（販売店382店舗、飲食店244店舗）※令和7年3月31日現在

### ○新鮮で安全・安心な農畜産物の生産を支える直売所

神奈川県内では、消費者ニーズに対応できるよう大型直売センター（注）をはじめ、多くの直売所が展開。（事業体数840事業体・全国第6位（令和4年度））

神奈川県は、農業産出額は全国第38位（令和4年）であるが、直売所での自家生産物は全国第13位（令和4年度）、自県産の販売額は全国第17位（令和4年度）となっている。販路として直売所が大きな役割を果たしている。

注：大型直売センターとは、県の定義で、売場面積100㎡以上で地域内の農産物等の紹介等情報発信機能を有し農協が主体で整備した施設。



かながわブランドに登録されている、かながわ生まれの「湘南ゴールド」

## 県育成スイートピー新品種「春かなピンク」

スイートピーの需要期である3～4月にかけて販売できるオリジナル品種が欲しいという、神奈川県内の生産者の要望に応じて、神奈川県農業技術センターが初めて春咲き性のスイートピー新品種「春かなピンク」（令和6年7月22日品種登録出願）を育成。寒川町、茅ヶ崎市、海老名市、座間市などで14戸の生産者が試験的に栽培し、令和7年には3,000本程度を出荷予定。今後、段階的に生産を拡大し、令和11年春には出荷量40,000本を目指す。

### ○品種の特徴

- ・花の色は需要が高いピンク、先端から中央に向かって薄くなる。
- ・花びらにウェーブがあり、大きくて華やか。
- ・既存の冬咲き性品種と比べ、花が大きく、花数が多く、切り花長の長い切り花が、1月～4月上旬まで多く収穫できる。



春かなピンクの花びら



春かなピンクの栽培状況

## 足柄茶100周年

かながわブランドに認定されている「足柄茶」は、大正12年に発生した関東大震災の復興作物として、足柄上郡清水村（現足柄上郡山北町）において、大正14年から植え付けが始まったこととされており、令和7年に100周年を迎える。

各産地で加工された茶葉は、「神奈川県農協茶業センター」に集荷され、製茶・ブレンドされ、農協関連、生協、地元スーパー、通販、直売所等で幅広く販売されている。

